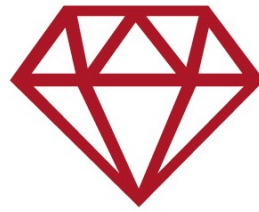


# Ruby プログラミング 講座



**RET**  
RUBY EDUCATIONAL  
TEACHING MATERIAL

eラーニング形式での受講  
入門には最適

## Ruby 基礎

2,200 円 (税込)

## Ruby on Rails

3,300 円 (税込)

## RET

Ruby Educational Teaching Material (Ruby 教育教材) の略です。  
IT 人材は 2030 年に最大で 79 万人不足するとされています。  
そのため、政府は IT 教育を非常に強く推し進めています。  
プログラミングに興味を持ち、学びたいと思う人たちの学習のお手伝いをしたいという考えから生まれました。

## eラーニング

過去数年間に及ぶコロナ渦により Web を活用した研修への関心の高まりを受け、  
弊社が 2010 年以来取り組んで参りましたプログラミング言語  
『Ruby』の eラーニングを開講することになりました。

## なぜ Ruby なのか？

最初に学ぶプログラミング言語に、Ruby を採用するケースが増えてきています。  
Ruby が教材に選ばれる理由です。

- ①コードがシンプルで書きやすく読みやすいです。
- ②一般にプログラミング言語をマスターするには 1 日 8 時間の学習で約 6 カ月が必要とされています。  
Ruby はその 4 分の 1、1.5 カ月で業務レベルに到達します。
- ③勉強会が各地で活発に行われているため、学べる場が多いです。
- ④ほかの言語と比べて、コードを書く人の楽しさを重視して作られています。

## カリキュラム (詳細は裏面をご参照ください)

本講座は基本アーカイブ型 eラーニングです。  
「1 コマ」は 5～10 分程度のコンテンツで作成しました。  
受講者は、少ない空き時間でも、  
気軽に、簡単に、どこでも受講できます。

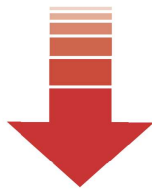
1 日で  
全科目受講可能

## 動画時間

Ruby 基礎	2.5 時間
Ruby on Rails	1.5 時間

## 【Ruby プログラミングカリキュラム】

	コマ	内容
0	アジャイルソフトウェア開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アジャイルソフトウェア開発基礎</li> <li>・アジャイルの各種プラクティス</li> <li>・アジャイルでのプロジェクト管理</li> <li>・アジャイルソフトウェア開発を支援</li> </ul>
1	初めての Ruby	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンソールの立ち上げ方</li> <li>・ファイルの作成方法</li> <li>・linux コマンド(pwd,ls,cd,mkdir,touch)</li> <li>・Ruby プログラムファイルの入出力方法</li> <li>・コメントアウト</li> </ul>
2	数値と演算子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数値(Numeric/Integer/Float)</li> <li>・四則演算(+-* /)</li> <li>・割り算の注意点(小数点以下まで出力させたい場合)</li> <li>・余りの求め方(%)</li> </ul>
3-1	文字列 (シングルクォートとダブルクォートの使い分け)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シングルクォートとダブルクォートの違い</li> <li>・特殊文字</li> <li>・式展開</li> </ul>
3-2	文字列 (文字列の連結方法)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字列の連結方法</li> <li>・to_s の解説</li> <li>・to_i の解説</li> </ul>
4	変数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予約語</li> <li>・変数の命名規則</li> <li>・変数で使用を控える変数名の付け方</li> <li>・上矢印でコマンドをさかのぼる</li> </ul>
5	定数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定数</li> </ul>
6	比較演算子と論理演算子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較演算子 (&lt;,&gt;)</li> <li>・論理演算子(&amp;&amp;、  、!)</li> </ul>
7	配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配列</li> <li>・append メソッド</li> <li>・size メソッド</li> </ul>
8	Hash とシンボル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッシュ</li> <li>・シンボル</li> </ul>
9	条件分岐	<ul style="list-style-type: none"> <li>・if 文</li> <li>・unless 文</li> </ul>
10	繰り返し処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・times</li> <li>・while</li> <li>・each</li> <li>・ブロック変数</li> </ul>
11	メソッドの定義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メソッドの定義</li> <li>・スコープ</li> <li>・引数</li> <li>・メソッドの命名規則</li> </ul>
12	クラスとインスタンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス</li> <li>・インスタンス</li> <li>・オブジェクト (触れただけ)</li> <li>・クラス変数</li> </ul>
13	サンプルアプリ作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・RPGゲーム</li> <li>・自販機売機</li> <li>・数当てゲーム</li> <li>・ボーリングのスコア計算</li> </ul>



Deliveru Lekcha



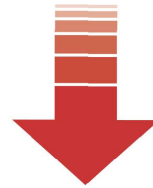
【企業用】



【個人用】

## 【Ruby on Rails プログラミングカリキュラム】

	コマ	内容
1	Gemfile	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Gem について</li> <li>・Gemfile の書き方について</li> </ul>
2	MVCモデル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MVC モデルとは</li> <li>・Model とは</li> <li>・View とは</li> <li>・Controller とは</li> </ul>
3	モデル・コントローラの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・rails generate コマンドについて</li> <li>・モデルの作成</li> <li>・コントローラの作成</li> </ul>
4	7つのアクション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・index</li> <li>・show</li> <li>・new</li> <li>・create</li> <li>・edit</li> <li>・update</li> <li>・destroy</li> </ul>
5	タスクの一覧表示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクの一覧表示機能を実装する</li> </ul>
6	タスクを追加する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクの追加機能を実装する</li> </ul>
7	タスクを編集する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクの編集機能を実装する</li> </ul>
8	タスクを削除する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクの削除機能を実装する</li> </ul>
9	タスクの詳細を表示する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクの詳細表示を実装する</li> </ul>
10	ユーザーを登録する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザーの登録機能を実装する</li> </ul>
11	ユーザーを削除する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザー削除機能を実装する</li> </ul>
12	ログイン1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ログイン機能を実装する</li> </ul>
13-1	ログアウト1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ログアウト機能を実装する</li> </ul>
13-2	ログイン・ログアウト2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ログイン・ログアウト機能を改良する</li> </ul>
14	既存モデルの変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイグレーションファイルについて</li> <li>・マイグレーションファイルの作成と編集</li> <li>・マイグレーションの実行</li> <li>・既存のテーブルのカラムを変更する</li> </ul>
15	タスクとユーザー機能の連携1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル同士の関連付けを行う</li> <li>・タスクモデルとユーザーモデルを関連付ける</li> </ul>
16	タスクとユーザー機能の連携2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・before_action 機能を利用する</li> <li>・関連付けを利用してログイン機能を改良する</li> </ul>
17	タスクとユーザー機能の連携3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画面遷移を変更する</li> <li>・部分テンプレートで画面部品を共通化する</li> </ul>
18	seed	<ul style="list-style-type: none"> <li>・seed ファイルとは</li> <li>・seed の使い方</li> <li>・seed を用いて DB に初期データを登録する</li> </ul>
19	ルーティング解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルーティングについての解説</li> <li>・コレクションのルーティング</li> <li>・メンバーのルーティング</li> </ul>



Deliveru Lekcha



【企業用】



【個人用】

■お問い合わせ先



LIBERTY FISH

リバティ・フィッシュ株式会社  
 〒542-0081 大阪市中央区南船場1丁目16番20号  
 ムラキビル4階  
 TEL 06-6265-1110 FAX 06-6265-1134

<https://www.libertyfish.co.jp>